

# 自動車研究部 ボランティア活動 『空飛ぶ車いす』

本校の自動車研究部では、日々の部活動で得た技術を社会貢献のために生かしたいと考え『空飛ぶ車いす』のボランティア活動に取り組んでいます。平成17年度より、日本で不要となった車いすを修理してアジア諸国に届けています。平成29年度は前年度に引き続き台湾での活動になりました。

海外研修では、整備した車いすを生徒が飛行機を利用して手荷物として運び、その後、直接施設に持参して利用者に手渡ししました。

「空飛ぶ車いす」とは…

空飛ぶ車いす支援事業  
(アジアの障害者への車いす修繕寄贈)  
日本で廃棄された車いすを全国28都道府県の工業高校生が再生に取り組んでいます。工業高校生が古い車いすを分解、整備、再生しアジアで車いすを必要としている子供や高齢者などにプレゼントします。



部活動や夏休みのものづくり教室に参加した小・中学生と修理、整備を行った車いすを自動車研究部の生徒たちが寄贈しました。



施設内の車いすを点検し整備を行いました。

## 台湾研修の成果

◎障害者施設（新北市）  
車いす寄贈 5台  
車いす点検・整備 30台

◎高齢者施設（屏東市）  
車いす寄贈 2台  
車いす点検・整備 30台

財団法人第一社会福祉基金会  
財団法人台湾省私立孝愛仁愛之家  
より感謝状を頂きました。

## 生徒の感想

- ・車いすを直接渡す事で、子供や高齢者の方々に感謝されて嬉しかった。日ごろの地道な車いすの修理活動をより熱心にやろうと思いました。
- ・海外での整備は、部品も道具も揃ってなく苦戦した。限られた時間の中で創意工夫し手作業で行った。修理技術の更なる向上を目指そうと思いました。
- ・海外研修を行う事で、現地スタッフや先生方など多くの方々に支えられて実施出来た事に感謝します。